

平成 28 年 9 月 吉日

お客様各位

カネツ商事株式会社
代表取締役社長 塩飽 誠

東京商品取引所の取引システム変更に伴う弊社の対応について

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、平成 28 年 9 月 20 日より東京商品取引所では、日本取引所グループ（JPX）の取引システムを導入することに伴い、立会時間や注文の種類等が変更されます。

つきましては、下記の点にご注意いただき、主な変更点につきましては、別紙「東京商品取引所の取引システム変更点」をご参照ください。

なお、この件に関するご不明な点等がございましたら、お気軽に弊社取引担当部署または管理部へお問い合わせください。

敬具

記

1. 取引システム変更予定日

- ・平成 28 年 9 月 20 日（火）の日中立会より

2. 取引システム変更に伴う注意点

① 移行前の夜間立会の休止

- ・平成 28 年 9 月 20 日の計算区域に属する夜間立会（16 日 16 時 30 分から翌 17 日 4 時まで）は休場となります。

② 未約定注文の取扱い

- ・平成 28 年 9 月 16 日の日中立会（16 日 9 時から 15 時 15 分まで）終了までに取引所で受け付けた注文のうち未約定のものは、取引所の次期システムには引き継がれませんので、全て取消させていただきます。従って、有効期限が 9 月 20 日以降の指値等は、9 月 20 日以降、再度発注をお願いします。

③ 取次太郎 CX・スマートフォンアプリのログイン停止について

- ・平成 28 年 9 月 17 日（土）6 時から 9 月 19 日（月）13 時まで移行作業のため、取次太郎 CX・スマートフォンアプリのログインを停止させていただきます。

3. モバイル版の提供について

- ・フィーチャーフォン用（ガラケー用）コンテンツについては、TOCOM 次期システム対応を取次先であるフィリップ証券が行わないため、平成 28 年 9 月 17 日（土）午前 6 時をもって提供を終了いたします。
- ・Android 版アプリについては現在提供している iPhone アプリと同じ機能のアプリを提供いたします。提供時期は現在調整中ですが、9 月 2 週目までにはリリース予定です。

4. その他

- ・次期システム移行を控え、9 月下旬の証拠金（9 月 16 日～）から弊社の定める委託者当初証拠金と維持証拠金を同額といたします。

以上

東京商品取引所の取引システム変更点

1. 取引時間等の変更

(1) 立会時間

		次期システム (H28.9.20～)		現行システム	
1 計 算 区 域	夜間立会	注文受付時間	16:15	注文受付時間	16:15
		注文訂正取消不可時間帯	16:29～16:30	なし	
		寄付板合わせ	16:30	寄付板合わせ	16:30
		夜間ザラバ立会	16:30～5:25	夜間ザラバ立会	16:30～4:00
		引板前注文受付時間	5:25～5:30	なし	
		注文訂正取消不可時間帯	5:29～5:30	なし	
	日中立会	注文受付開始時間	8:00	注文受付開始時間	8:30
		注文訂正取消不可時間帯	8:44～8:45	なし	
		寄付板合わせ	8:45	寄付板合わせ	9:00
		日中ザラバ立会	8:45～15:10	日中ザラバ立会	9:00～15:15
		引板前注文受付時間	15:10～15:15	なし	
		日中引板合わせ	15:15	なし	

※ 注文訂正取消不可時間帯とは、板合わせ直前の訂正・取消により、板合わせ価格が直前に変動することを防止するため、取引所が注文の訂正・取消を受付しない時間帯。ノンキャンセル・ピリオドといいます。

※ 夜間立会のゴムについては、18:55までザラバ取引を行い、18:55から19:00までの間、引板前注文受付時間を設け、18:59から1分間、注文訂正取消不可時間帯を経て19:00に引板合わせを実施します。

(2) その他の変更点

項目	次期システム	現行システム
新甫発会日	当月限納会日の翌計算区域の 日中立会 から新甫発会	当月限納会日の翌計算区域の夜間立会から新甫発会
ミニ取引の取引最終日	標準取引の当月限納会日の前営業日の日中立会で取引終了	標準取引の当月限納会日の夜間立会で取引終了
大納会における夜間立会	年末の取引最終日(大納会)に翌計算区域の夜間立会を実施	夜間立会は行われない

2. 約定ルール等の変更

(1) 板合わせにおける約定値段決定方法の一部変更

(2) 即時約定可能値幅 (DCB) の導入

- 直近約定値段を基準とする即時約定可能値幅を導入します。ただし、日中立会開始時及び夜間立会開始時のそれぞれの寄付板合わせでは即時約定可能値幅は設定されません。

(3) サーキットブレーカー (CB) 制度の変更

- 次期システムでは、市場状況を勘案して取引所が必要と認めた場合、サーキットブレーカー (CB) を発動させます。また、中断時間と CB 幅の拡張も取引所が必要と認めた時間となります。

東京商品取引所の取引システム変更点

(4) 帳入値段算出方法の変更

- ・ 引板合わせの導入に伴い、「帳入値段＝終値」となります。ただし、金ミニ、白金ミニ及び金限日については現行(※1)と同じです。なお、当月限納会日における帳入値段は、原油を除き、現行(※2)と同じです。原油の取引最終日の帳入値段は、終値に変更となります。

※1 現行の金ミニ及び白金ミニの帳入値段は、標準取引の金及び白金の帳入値段です。また、現行の金限日の帳入値段は理論値です。

※2 現行の当月限納会日の帳入値段は日中立会の算出基準時間帯における加重平均(VWAP)です。また、金ミニ及び白金ミニの取引最終日の帳入値段は、標準取引の金及び白金の帳入値段です。

3. 注文の種類について

- ・ 取引所では提供される注文の種類に変更がありますが、弊社の提供する注文の種類については今まで通りといたします。

	弊社が提供する注文
注文の種類	①指値注文 (LO) ②成行注文 (MO) ③STOP 注文 (SO+MO) ④STL 注文 (SO+LO)

※ SO 注文は取引所からの提供が取り止めとなりますが、弊社ではシステム対応により現行と同様の STOP (SO+MO) 注文及び STL (SO+LO) 注文をご用意いたします。

※ 弊社が提供する STOP (SO+MO) 注文及び STL (SO+LO) 注文については、弊社のサーバが取引所から配信される価格を監視し、トリガーに指定された値段に達した時点で取引所に注文発注しますが、システム間のデータ授受についてはその全ての完全性が保証されるものではありません。価格データの欠落により注文発注が行えないこともありますのでご了承ください。

4. その他

- ・ 取引所の変更内容の詳細については(株)東京商品取引所のHPにてご確認ください。
(<http://www.tocom.or.jp/jp/>)

5. お問い合わせ先

- ・ 弊社取引担当部署または管理部へお問い合わせください。

以上